

がん化学療法処方

プロトコール名: 肺癌(小細胞) CBDCA+VP-16+Durvalumab併用療法(1クール21日)
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	-
	② イミフィンジ点滴静注1500mg+生理食塩液250mL 体重30kg以下の場合、20mg/kgとする。 最終濃度を1~15mg/mLとする。 調製後13時間以内に投与終了。 0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを使用。	div	60分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	④ グラニセトン点滴静注バッグ1mg/50mL+デキサート注射液4.95mg	div	15分
	⑤ エトポシド点滴静注液100mg/m ² +5%ブドウ糖液500mL	div	120分
	⑥ カルボプラチン点滴静注液AUC5+5%ブドウ糖液250mL カルボプラチンはAUC6も可。	div	60分
	⑦ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d2,d3	① デキサート注射液3.3mg+生理食塩液50mL	div	15分
	② エトポシド点滴静注液100mg/m ² +5%ブドウ糖液500mL	div	120分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
d1	アプレピタントカプセル 125mg 抗がん薬投与の1時間~1時間半前に内服	p.o.	

プロトコール適応時表示コメント

体重30kg以下はデュルバルマブ20mg/kg。Day2,3アプレピタント80mg内服。
Day4DEX4mg内服(省略可)。4コース施行後はデュルバルマブ維持へ。

照射併用時照射線量

グレイ(備考欄)